



第61回日本腎臓学会学術総会

The 61st Annual Meeting of the Japanese Society of Nephrology

Prof. Mark D. Okusa

Mark D. Okusa 先生はバージニア大学 (University of Virginia, Charlottesville) の腎臓内科主任教授 (the John C. Buchanan Distinguished Professor of Medicine) を 2008 年よりされており、急性腎障害に関する研究の第一人者として知られております。Okusa 先生は Medical College of Virginia, Richmond で MD を取得し、初期研修をされたあと、エール大学 (Yale University, New Haven) にて腎臓内科の臨床研究および基礎研究を開始されております。1991 年にバージニア大学に異動され、急性腎障害 (AKI) を中心とした腎疾患に関する基礎研究・臨床研究を続けられております。NIH のグラントを継続的にもち、これまでに発表された原著論文 (book chapters 含む) は 180 編に及びます。Okusa 先生は NIH, ASN, AHA, NKF の諮問委員、2011 年のアメリカ腎臓学会ではプログラム委員長を歴任されており、数々の雑誌における編集委員もされております。American Clinical, Climatological Association, Association of American Physicians のメンバーであり、現在、アメリカ腎臓学会の会長 (President of the American Society of Nephrology) を務められております。

このように、現在の ASN の会長であり、AKI の領域で基礎・研究ともに世界をリードされている physician scientist である Okusa 教授と、ご自身の研究に関するディスカッションをしたり、留学なども含めたアドバイスを頂ける貴重な機会になると思います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。ご要望などは遠慮なくモデレーターにご相談ください。

【講演スケジュール】

①セッション：招請講演 2

「Neuroimmunoregulatory Control of the Tissue Microenvironment
in Kidney Injury」

日 時：2018 年 6 月 8 日 (金) 14:30~15:20
会 場：第 1 会場 (朱鷺メッセ 1 階 展示ホール B)

②セッション：JSN/ASN Joint Symposium

日 時：2018 年 6 月 8 日 (金) 15:30~17:30
会 場：第 4 会場 (朱鷺メッセ 2 階 中会議室 201A)

※Chair